

編集後記

まずは編集子の都合で本誌の発行が遅くなったことをお詫び申し上げます。

さて、世界的に未曾有の経済危機・不況が押し寄せる中、アメリカ合衆国では 2009 年 1 月 20 日、バラク・オバマ (Barack Obama) 氏が、建国史上初の黒人大統領として、第 44 代合衆国大統領に就任する。オバマ氏は「奴隷解放の父」と言われるリンカーン (Abraham Lincoln) を敬愛し、「自由の新たな誕生」(“A New Birth of Freedom”) というリンカーン演説の一節を就任のテーマに掲げている。

今回、上田会長がご寄稿されたエッセイに取り上げたのは、「日本のリンカン」とまで言われた尾崎行雄 (罌堂) であった。氏の生誕から 150 年、その没年からも 50 年を超えるが、21 世紀になった現在でも尚、尾崎の訴えた軍縮・不戦・世界平和の理念は色褪せることはない。尾崎の「人生の本舞台は常に将来にあり」という言葉は、オバマ氏の “Yes We Can!” という言葉にも通じよう。それは CAN (できる) では終わるまい。DO (実際に行動する)、“Yes We Do!”こそが、本当に求めるものではなかろうか。より良い、より善い未来のために、私たち一人ひとりがそれぞれにできる行動を起こしていきたいものである。

ところで、この第 12 号は、まずは学会のホームページで電子学会誌のみが掲載され、印刷版は次号の第 13 号と合冊で発行することが予定されている。これは学会誌の発行・送付の経費削減のためであり、会員諸兄の温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。

追伸、本号発行の直前になって、会員の山田正雄氏から、ヘンリー・ソロー研究によって関西大学より学位 (文学博士) を授与された、とのご連絡をいただいた。心よりお祝い申し上げます。今後の一層のご活躍を期待します。尚、山田氏からは本誌『融合文化研究』にも創刊号、第 5 号、第 7 号と論文をご寄稿いただいている。

(編集子)

『融合文化研究』第 12 号

<http://atlantic.gssc.nihon-u.ac.jp/~ISHCC/>

発行所 192-0906 東京都八王子市北野町 560-11-302 菊地方

国際融合文化学会 (ISHCC) 事務局

発行人 上田 邦義

発行日 2009 (平成 21) 年 1 月 31 日 (Web 掲載)

印刷所

Published by: International Society for Harmony & Combination of Cultures (ISHCC)

c/o Kikuchi, 302, 560-11, Kitano-machi, Hachioji-shi, Tokyo 192-0906, JAPAN

e-mail: ueda@gssc.nihon-u.ac.jp Tel: 0557-82-1411(Ueda)
